

平成26年

謹賀新年



新年のご挨拶



揖斐川町長

宗 宮 孝 生

新年あけましておめでとござい
ます。本年も町民の皆さまにとつて、
良い一年でありますよう、心よりお
祈り申し上げます。

昨年を振り返りますと、7月には
「第2回東アジアカップ女子ソフト
ボール大会」及び「2013カヌー
(スラローム・ワイルドウォーター)
ジャパンカップ」が当町において相
次いで開催され、前年の「ぎふ清流
国体・ぎふ清流大会」の余韻そのま
まに、全国・世界レベルの選手達に

よる熱戦が繰り広げられました。こ
れら大会の開催は、国体・大会にお
ける揖斐川町特有のおもてなし姿勢
が全国に評価された結果であるとい
え、「いびがわマラソン」の人気と
相まって、今や「揖斐川町」の名は
全国に広まっていると感じておりま
す。

また昨年11月には、平成27年秋の
「第39回全国育樹祭」を揖斐川町谷
汲地域で開催することになったとい
う、当町にとって大変大きなニュー

スがありました。全国育樹祭は、全
国植樹祭と並ぶ国民的な森林・緑の
祭典であり、健全で活力ある森林・
緑を造成し、次代へ引き継ぐことの
大切さを伝える目的で毎年秋に開催
されております。全国植樹祭で天皇
皇后両陛下がお手植えされた樹木
を、皇族殿下がお手入れされる「お
手入れ行事」をはじめ、「式典行事」
や「育樹活動」などが行われます。
今回、お手入れ会場となるのは、昭
和32年に昭和天皇・香淳皇后両陛下
が樹木をお手植えされた谷汲名礼地
区です。ここは昭和51年に今上天皇
が皇太子殿下の時代にお越しいただ
いている場所でもあり、今回、皇太
子殿下にお越しいただけますと、3
世代にわたって当町へお越しただ
くということ、大変光栄なことだ
す。町としても、準備に万全を期し
てまいりますので、町民の皆さまの
ご協力をよろしくお願いいたしま
す。

こうした行事を生かした活力創出
とともに、取り組まなければならな
い課題として、町民の皆さんが安心
して暮らせる、住みよいまちの基盤
づくりがあります。平成17年1月末
に合併した当町は、あと1年で合併
10周年の節目を迎えます。そこで現
在、町では、合併の総仕上げとして、
将来にわたり持続可能なまちとなる
よう、『ずっと住みたいまち いびが
わの背骨づくり』に取り組んでおり
ます。

最重要施策としては、「防災対策」
「子育て支援」の二点を特に意識し
ております。防災対策については、
まず原子力防災として、先般12月に
も県と連携して開催しましたが、住
民参加型の原子力防災訓練を今後も
定期的に実施していきます。さらに、
安定ヨウ素剤・簡易サーベイメータ
をはじめとする原子力防災備品につ
いては、3月までに配備できる予定
です。また、南海トラフ巨大地震へ

の備えとして、避難所ともなる公民館・集会所の耐震化を進めているほか、豪雨災害に備えて、各地区の土砂災害ハザードマップを作成するとともに、災害時の避難・輸送ルートともなる、都市計画道路大野揖斐川線や国道303号鉄嶺トンネル、国道417号鶴見バイパスや冠山トンネルなど、幹線道路の整備を順次進めております。

子育て支援については、18歳到達

年度末までの医療費無料化や子どもが遊べる公園の整備検討、新婚世帯の定住奨励金（結婚祝い金）の支給、住宅の新築・改築等に対する各種助成など、子どもを産み育てやすい環境整備を進めております。

そのほか様々な施策を進めていくにあたり、昨年から私自身、「まちづくり住民会議」と題し、町民の皆さまと直接意見交換させていただく機会を増やしております。そうして

町民の皆さまにも町政に大いに参画いただきながら「オール揖斐川町体制」により、まちづくりを進めていきたいと考えております。

どうか本年も、町政に対する変わらぬご支援と、ご協力を賜りますようお願い申し上げます、年頭のご挨拶といたします。



ん。

本町におきましては、平成17年の合併以来、おおむね健全財政で推移してまいりましたが、収入の根幹である国からの地方交付税交付金は、

合併後10年間で区切られた特例期限が迫り、今後の財源確保の見通しは不透明であり、余儀なく切り詰めた財政への転換期となっております。東日本大震災から早や3年が経ちますが、近年、世界的な異常気象から、自然災害が頻発しております。原発問題や防災対策など身近な緊急課題につきまして、町議会といたしましても、安全で安心して暮らせるまちづくりを全力で推し進め、皆様

の負託と信頼に応えるべく、議員一丸となって日々精進してまいりたいと存じます。

どうか本年も町議会に対しまして、一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

今年一年が、町民の皆様にとりまして、健康で明るく幸せな年でありますよう、議員一同、心からお祈り申し上げます。新年のご挨拶といたします。



揖斐川町議会議長

林 幹 夫

新年あけましておめでとござい

ます。

町民の皆様におかれましては、ご家族おそろいで輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

日頃は、町議会に対しまして、格別のご理解、ご協力を賜り厚くお礼

申し上げます。

さて、昨今の経済状況におきまして、「景気は緩やかに回復傾向にある」として、各種の政策に期待が高まってきておりますが、地方財政にとりましては、依然として厳しい状況にあることに変わりはありません

況下にあることに変わりはありません